

# 児童虐待の防止等に関する意識等調査



## 調査票（児童福祉施設の方用）

### 調査の目的とご協力のお願い

総務省行政評価局では、児童虐待の防止等に関する法律（平成 12 年法律第 82 号）等に基づき、国、地方公共団体等が講じている政策について、どのような効果を上げているか、見直し・改善を要する事項はないか等を明らかにするため、現在、「児童虐待の防止等に関する政策評価」を実施しています。

本意識等調査は、この政策評価の一環として、児童虐待の防止等を推進するため、地方公共団体等の第一線で尽力されている方々から、現在取り組まれている各種方策等の課題等についてご意見を伺い、今後の見直し・改善に資することを目的として行うものです。

**本調査の趣旨をご理解の上、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。**

また、お手数ですが、記入済みの調査票は記入漏れがないか確認していただいた上で、同封の返信用封筒に入れて、平成 22 年 8 月 31 日（火）までに投函していただきますようお願いいたします。

### <記入上のお願い>

- ◆ 本調査票は、上記目的以外には使用しませんので、それぞれの経験に基づき率直なご意見をお伺いするものです。
- ◆ お聞きしたい事項は、①発生状況、②被虐待児童等に対する保護・支援の取組に関するご意見です。具体的には、児童相談所からの貴施設に対する支援の状況や児童の養護に携わっている方の業務負担等を含めて、実務を担当されている方の日頃の業務を通じての率直なご意見、ご要望を伺うものであり、これらを踏まえて本政策評価に反映させていきたいと考えています。
- ◆ 貴児童福祉施設で実際に児童の養護に携わっている方で、経験年数が数年以上ある方 2 名にご記入をお願いします。該当の方がいない場合は、経験が一番長い方にご記入いただきますようお願いいたします。
- ◆ 回答の仕方は、□をつけて答えを示してある質問では、当てはまる選択肢にレ点を付けてください。また、（ ）書きについては、必要な事項を記入してください。
- ◆ 本調査票は、回答日現在でお答えください。

### 【ご不明な点についてのお問い合わせ先】

総務省行政評価局（内閣・総務・厚生労働・防衛担当室） 担当：仲里、今井、鈴木、石丸  
電話：03-5253-5453（直通）

1 児童虐待の発生状況について、あなたの実感を伺います。

【すべての方に伺います】

問1-1 あなたの実感として、施設に入所している児童のうち、虐待を受けた経験のある児童の数は増えてきていると思いますか、減ってきていると思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。(n=1,270)

- 88.9% ① 増えてきていると感じる  
 10.0% ② 変化していないと感じる  
 0.6% ③ 減ってきていると感じる 無回答 0.6%

【問1-1で「増えてきていると感じる」と回答された方に伺います】

問1-2 「増えてきている」と実感している理由は何ですか。特に当てはまると思う選択肢を一つお選びください。(n=1,100)

- 15.5% ① 児童虐待に対する保護者の認知度・理解度がいまだ十分ではなく、児童虐待を行う保護者が増えているから  
 5.7% ② 国等が講じている児童虐待防止等のための各種施策が効果を上げていないため、児童虐待を行う保護者が増えているから  
 53.2% ③ 児童虐待の発生要因(問1-4に挙げられるもの等)が増えたため、児童虐待を行う保護者が増えているから  
 22.2% ④ 児童虐待に対する関係者、近隣住民等の認知度・理解度が上昇したため、児童虐待の通告が増えているから  
 3.0% ⑤ その他( ) 無回答 0.5%

【問1-1で「減ってきていると感じる」と回答された方に伺います】

問1-3 「減ってきている」と実感している理由は何ですか。特に当てはまると思う選択肢を一つお選びください。(n=7)

- 0.0% ① 児童虐待に対する認知度・理解度が上昇したため、児童虐待を行わなくなった保護者が増えているから  
 0.0% ② 国等が講じている児童虐待防止等のための各種施策が効果を上げたため、児童虐待を行わなくなった保護者が増えているから  
 14.3% ③ 児童虐待の発生要因(問1-4に挙げられるもの等)が減少したため、児童虐待を行わなくなった保護者が増えているから  
 28.6% ④ 児童虐待に対する関係者、近隣住民等の認知度・理解度がいまだ不十分であるため、児童虐待の通告も減少しているから  
 57.1% ⑤ その他( ) 無回答 0.0%

【すべての方に伺います】

問 1-4 児童虐待の発生要因は何であると思いますか。次の選択肢のうち、特に大きな発生要因であると思う選択肢を三つまでお選びください。(n=1, 258)

- |                                |                                    |          |
|--------------------------------|------------------------------------|----------|
| <input type="checkbox"/> 79.4% | ① 保護者の養育能力の不足                      |          |
| <input type="checkbox"/> 12.5% | ② 望まない妊娠                           |          |
| <input type="checkbox"/> 41.5% | ③ 複雑な家族構造（継父母などのステップファミリー等）        |          |
| <input type="checkbox"/> 37.8% | ④ 保護者の精神疾患等                        |          |
| <input type="checkbox"/> 35.8% | ⑤ 保護者の地域からの孤立                      |          |
| <input type="checkbox"/> 28.6% | ⑥ 家庭の経済的貧困                         |          |
| <input type="checkbox"/> 4.9%  | ⑦ 保育所等の社会資源の不足                     |          |
| <input type="checkbox"/> 37.0% | ⑧ 虐待の世代間連鎖                         |          |
| <input type="checkbox"/> 6.0%  | ⑨ 児童虐待（暴力的虐待）を保護者も近隣住民も「しつけ」と考える風潮 |          |
| <input type="checkbox"/> 6.2%  | ⑩ 子ども側の要因                          |          |
| <input type="checkbox"/> 4.8%  | ⑪ その他（                             | ）        |
|                                |                                    | 無回答 0.6% |

2 児童虐待の被害児童等に対する保護・支援に係る取組について、あなたの実感を伺います。

【すべての方に伺います】

問2-1 あなたが勤務している施設での入所児童数と業務上の負担について、あなたはどのように感じていますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。(n=1,270)

- 44.3% ① 入所児童数はほぼ定員どおりであり、業務上も負担が大きいと感じている
- 7.6% ② 入所児童数はほぼ定員どおりであるが、業務上の負担は適正な範囲だと感じている
- 7.0% ③ 入所児童数は定員より少なく、業務上の負担は適正な範囲だと感じている
- 40.6% ④ 入所児童数は定員より少ないが、業務上の負担は大きいと感じている
- 無回答 0.5%

【問2-1で「入所児童数はほぼ定員どおりであり、業務上も負担が大きいと感じている」又は「入所児童数は定員より少ないが、業務上の負担は大きいと感じている」と回答された方に伺います】

問2-2 あなたが業務上の負担が大きいと考える理由は何ですか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。(n=1,058)

- 67.6% ① 対応の難しい児童がいるから
- 26.7% ② 対応の難しい保護者がいるから
- 28.4% ③ 職員一人当たりの担当する児童数が多いから
- 46.5% ④ 勤務時間外に対応が必要な場合があるなど労働時間が長いから
- 2.8% ⑤ 退所した児童のフォローに手を取られることがしばしばあるから
- 8.3% ⑥ 経験豊富なスタッフが少なく、相談できる人がいないから
- 8.5% ⑦ その他 ( ) 無回答 2.0%

【すべての方に伺います】

問2-3 あなたは、児童虐待のケースに対応する上で他のケースに比べて特に困難だと感じていることがありますか。(n=1,270)

- 91.7% ① ある
- 7.0% ② ない
- 無回答 1.3%

【問2-3で「ある」と回答された方に伺います】

問2-4 あなたは、なぜ児童虐待のケースが他のケースに比べて対応が困難だと感じていますか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。(n=1,148)

- 68.9% ① 情緒的に不安定な場合が多いから
- 47.1% ② 職員と児童との信頼関係を築くことが難しい場合が多いから
- 10.8% ③ 知的な遅れがある場合が多いから
- 11.1% ④ 非行などの問題行動がある場合が多いから
- 49.0% ⑤ 保護者への支援に困難が伴う場合が多いから
- 5.5% ⑥ その他 ( ) 無回答 0.0%

【すべての方に伺います】

問2-5 あなたは、施設に入所する被虐待児童又はその保護者に対する児童相談所の支援は十分だと思いますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。(n=1,270)

- 1.1% ① 十分だと思う
  - 6.9% ② どちらかといえば十分だと思う
  - 23.7% ③ どちらともいえない
  - 37.7% ④ どちらかといえば不十分だと思う
  - 28.7% ⑤ 不十分だと思う
- 無回答 2.0%

【問2-5で「どちらかといえば不十分だと思う」又は「不十分だと思う」と回答された方に伺います】

問2-6 あなたは、なぜそのように思ったのですか。特に当てはまると思う選択肢を三つまでお選びください。(n=840)

- 14.0% ① 施設入所後に虐待を受けていた事実が判明する場合があるから
  - 32.3% ② 児童の心理状態や情緒について十分に把握されていないと感じるから
  - 54.5% ③ 家庭訪問による養育環境の調査等のアセスメントが十分に行われていないと感じるから
  - 17.5% ④ 援助方針に個別具体的な援助の方法に関する記載が少ないから
  - 60.1% ⑤ 施設入所後の継続的なアセスメントが行われていないから
  - 54.9% ⑥ 保護者を交えた家族再統合の取組が十分に行われていないと感じるから
  - 34.4% ⑦ 他の施設への入所等措置変更が適当と思われる児童について速やかな対応がとられない場合があるから
  - 12.5% ⑧ その他 ( )
- 無回答 0.1%

【すべての方に伺います】

問2-7 今後、児童虐待の被害児童及び保護者への支援として、国や地方公共団体ではどのような取組が必要だと思いますか。特に当てはまると思う選択肢を三つまでお選びください。(n=1,263)

- 45.7% ① 児童相談所の児童福祉司や児童心理司の増員
  - 6.9% ② 市町村の担当職員の増員
  - 15.3% ③ 被虐待児童を受け入れる場合の措置費の増額
  - 64.8% ④ 児童福祉施設最低基準の見直し
  - 8.8% ⑤ 児童養護施設や乳児院等の児童福祉施設の定員増や増設
  - 11.8% ⑥ 施設における居室の個室化等居住環境の整備の推進
  - 25.6% ⑦ 小規模ケアの充実
  - 10.2% ⑧ 一時保護所の定員増や増設又は環境改善
  - 7.5% ⑨ 登録里親数の増加と里親委託の推進
  - 22.6% ⑩ 施設退所後の自立支援のための施策の充実
  - 30.7% ⑪ 保護者に対する指導のプログラムの確立
  - 18.4% ⑫ 家族の再統合のためのプログラムの確立
  - 14.2% ⑬ 施設の職員に対する被虐待児童への対応に関する研修の充実
  - 7.4% ⑭ その他 ( )
- 無回答 1.7%

【すべての方に伺います】

問2-8 厚生労働省では、児童虐待の被害児童及びその保護者を支援するための各種の事業を実施していますが、これらの事業は被害児童のケアや家族の再統合に有効であると思いますか。事業ごとに当てはまる選択肢を一つお選びください。

名称等	有効だと思う	どちらかといえば有効だと思う	どちらともいえない	どちらかといえば有効だと思わない	有効だと思わない	分からない	無回答
a 児童家庭支援センター事業 (n=1, 269)	34.0%	36.2%	15.6%	1.8%	1.7%	7.2%	3.5%
b 児童養護施設等を対象とした小規模グループケア (n=1, 269)	45.9%	35.8%	11.3%	1.6%	1.3%	1.6%	2.6%
c 小規模住居型児童養育事業 (n=1, 269)	36.3%	38.4%	15.0%	1.7%	1.2%	4.6%	2.8%
d 里親に対する研修等を実施する里親制度普及促進事業 (n=1, 269)	28.6%	38.5%	21.3%	2.5%	2.4%	4.5%	2.2%
e 里親委託等推進員による里親委託推進・支援等事業 (n=1, 268)	24.8%	36.2%	24.3%	3.9%	2.2%	6.2%	2.4%
f 施設退所児童に対する児童自立生活援助事業 (n=1, 269)	49.5%	31.8%	10.6%	2.0%	0.9%	3.0%	2.1%
g 施設への長期入所児童の家庭復帰に向けた保護者指導支援事業 (n=1, 268)	36.7%	31.7%	17.6%	2.8%	1.7%	7.3%	2.3%

【すべての方に伺います】

問2-9 施設に入所している児童の病気の治療や進学等の場面で、保護者の同意が必要と言われることについて、そのような対応は困難であると感じることはありますか。当てはまる選択肢を一つお選びください。(n=1, 270)

<input type="checkbox"/> 83.0% ① ある	
<input type="checkbox"/> 14.4% ② ない	無回答 2.6%

【問2-9で「ある」と答えた方に伺います】

問2-10 あなたは、どのような場面でそのように感じましたか。特に当てはまると思う選択肢を二つまでお選びください。(n=1, 039)

<input type="checkbox"/> 59.5% ① 病院受診、入院、予防接種等の医療に関わる場面	
<input type="checkbox"/> 34.6% ② 学校の選択、退学等の教育に関わる場面	
<input type="checkbox"/> 52.0% ③ 携帯電話や賃貸住宅の契約、貯金通帳の作成、パスポートの取得等保証人が必要とされる場面	
<input type="checkbox"/> 24.1% ④ 親族との通信、面会を必要とする場面	
<input type="checkbox"/> 7.1% ⑤ 遺族年金の受給、保険金の受取等財産の管理に関わる場面	
<input type="checkbox"/> 5.0% ⑥ その他 ( )	無回答 0.0%

**3 国や地方公共団体が行っている児童虐待の防止等に関する取組について、あなたのご意見を伺います。**

国や地方公共団体が行っている児童虐待の防止等に関する取組について、ご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

(ご意見欄)

**【最後に、あなた自身のことについてお伺いします。】**

**A 勤務する施設がある都道府県名 (n=1, 270)**

都道府県名 ( )

**B 勤務する施設の種類 (n=1, 267)**

- 17.7% ① 乳児院  70.0% ② 児童養護施設  
 4.3% ③ 情緒障害児短期治療施設  7.9% ④ 児童自立支援施設 無回答 0.2%

**C 性別 (n=1, 270)**

- 41.8% ① 男性  57.2% ② 女性 無回答 0.9%

**D 職種 (複数の職種を兼ねている場合には主なものにチェックしてください。)(n=1, 217)**

- 6.2% ① 施設長  39.5% ② 児童指導員  
 34.1% ③ 保育士  3.2% ④ 心理療法担当職員  
 5.6% ⑤ 児童自立支援専門員  1.2% ⑥ 児童自立支援員  
 0.2% ⑦ 職業指導員  9.9% ⑧ その他 ( ) 無回答 0.2%

**E 児童福祉分野に関する業務の通算経験年数 (n=1, 269)**

- 2.3% ① 1年以上～3年未満  8.4% ② 3年以上～5年未満  
 26.8% ③ 5年以上～10年未満  62.3% ④ 10年以上 無回答 0.2%

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、記入漏れがないか、もう一度ご確認をいただいた上で、記入者ご本人が同封した返信用封筒(切手は不要です。)に入れて、平成22年8月31日(火)までに投函していただきますようお願いいたします。